

徳島県消費者情報センター での研修について

徳島県立国府支援学校教諭 黒田亜紀

研修報告

- 1 研修内容
- 2 イベント・啓発講座・講演
- 3 作成教材
- 4 研修を終えて
- 5 国府支援学校での取り組み

① 研修内容

- センターの基本的な業務の理解
- 消費者教育のための教材作成
- 資料の収集
- 各種講座の講師
- 啓発ポスターの作成
- 消費者行政に関わる事柄
- 徳島県消費者教育推進計画の策定に関わる事柄
- 四国放送ラジオ出演
「えんやこらワイド：えんやこら消費者相談室」

えんやこらワイド えんやこら消費者相談室 (四国放送ラジオ)

放送内容一覧

4月	幼児の歯磨き中の事故に注意	10月	コインパーキングの表示に注意
5月	温水洗浄便座からの発火事故に注意	11月	東京オリンピック関連の勧誘に注意
6月	屋内遊戯場の事故に注意	12月	湯たんぽによる低温やけどに注意
7月	刈り払い機の事故に注意	1月	遠隔操作によるプロバイダーの勧誘に注意
8月	金属製の保存容器に注意	2月	ハガキによる架空請求に注意
9月	ウォーターサーバー商法に注意	3月	補聴器の契約に注意

② イベント・啓発講座・講演

	イベント	啓発講座・講演
5月	消費者まつり (とくぎんトモニプラザ)	・阿波高等学校 (201人)
6月	消費者大学入学式 消費者教育シンポジウム (東京)	
7月	教員のための金融教育セミナー (東京) 夏休み親子体験学習～楽しく学べるお金入門～	・徳島中央高等学校PTA (20人)
8月	消費者教育研修講座 (総合教育センター) 消費者大学卒業式 消費者大学院入学式 (ホテル千秋閣)	・消費者教育研修講座 (10年次研修) ・公民科統一研究大会
9月	消費者大学院卒業式 秋の交通安全週間オープニング	

	イベント	啓発講座・講演
10月	安全で安心なまちづくり推進大会 (あわぎんホール) 消費者問題県民大会 (ホテルクレメント徳島)	・徳島市青少年育成補導センター (10人)
11月	四国大学学園祭 徳島県消費生活審議会	・国府支援学校高等部第1回、2回 (110人) ・生徒生活指導連絡協議会研究大会 (180人) ・徳島商業高等学校 (75人) ・北島中学校 (184人) ・四国大学 (15人)
12月	TOKUSHIMA消費者教育活性化 事業講演会 (あわぎんホール) 金融金銭教育協議会講演 (グランヴィリオホテル) 徳島県消費生活審議会専門部会 (県庁)	・TOKUSHIMA消費者教育活性化 事業講演会 (380人) ・名西高等学校 (479人) ・北島手をつなぐ育成会 (25人) ・金融金銭教育協議会

	イベント	啓発講座・講演
1月	消費生活審議会専門部会（県庁）	<ul style="list-style-type: none"> ・徳島文理中学校（238人） ・国府支援学校第3回、第4回（120人）
2月	とくしま消費者のつどい （ホテルサンシャイン徳島） すだちフェス （とくぎんトモニプラザ） マック街角キャンパス （マクドナルド 佐古大橋店） 徳島県消費生活審議会（県庁）	<ul style="list-style-type: none"> ・藍住西小学校（210人） ・阿南支援学校ひわさ分校（11人） ・藍住東小学校（120人） ・藍住南小学校（220人） ・板野中学校（225人） ・鳴門西小学校PTA（40人） ・南部中学校（230人）
3月		<ul style="list-style-type: none"> ・科学技術高校夜間部（65人） ・徳島中央高等学校昼間部（150人）

③ 作成教材（パワーポイント）

小学生対象

インターネット
にひそむ危険

中学生対象

かしこい消費者に
なるために

スマホに潜む危険

③作成教材（パワーポイント）

高校生対象

消費者問題について知ろう

インターネットにひそむ危険

大学生・大人対象

若者をねらう悪質商法

徳島県消費者情報センターについて

消費者生活のトラブルと
その対処法

③作成教材（パワーポイント）

支援学校・知的障がい者の方対象

かしこいお金の
使い方

断るチカラの
みがき方

インターネット
にひそむ危険

あなたは大丈夫？

④ 研修を終えて

- ・徳島県消費者教育推進計画の策定に関わって
- ・小学校・中学校での啓発活動を通して
- ・国府支援学校での金銭教育
- ・消費者情報センターの業務に関わって

⑤ 国府支援学校での取り組み

- ・家庭科での消費者教育
第一回「かしこいお金のつかいかた」
第二回「貯金箱をつくろう」


スモールステップ

くり返し学習

⑥おわりに

～これから取り組むべき課題～

多忙な教育現場において、どのように
消費者教育をすすめていくか

- 
- ・各科目で個別に教える内容
 - ・総合的な学習の時間の活用
 - ・その他の横断的な学習が必要な学習との時間の配分
 - ・継続的な学習の時間の確保



ありがとうございました

徳島県立国府支援学校教諭 黒田亜紀